

雲南様式第1号

総括監督員	主任監督員	監督員

令和 年 月 日

雲南市長 ○ ○ ○ ○ 様

請負者 住所
氏名

請負代金内訳書の提出について

今回契約した○○工事の、請負代金内訳書を提出します。

備考

1. なお書については、発注者側の工事費構成書の提示を希望する場合に記入する。
2. 契約後7日以内に提出すること。
3. 入札時に内訳書を提出した場合（1回目の入札で落札した場合に限る。）は提出不要。

雲南様式第2号

総括監督員	主任監督員	監督員

令和 年 月 日

雲南市長 ○ ○ ○ ○ 様

請負者 住 所
氏 名

工 事 着 工 に つ い て (届)
現 場 代 理 人 届
〔専任の〕主任 (専門技術者) 届

令和 年 月 日付け請負契約に係る下記工事に着手したのでお届けします。

記

工 事 名			工 事 査 定 番 号	号
道川等名			契 約	令和 年 月 日
工 事 場 所	雲南市 町 地内		契 約 上 の 着 工	令和 年 月 日
			契 約 上 の 完 成	令和 年 月 日
請 負 金 額	円		実 施 着 手	令和 年 月 日
区 分	氏 名	生 年 月 日	資 格 区 分	
現 場 代 理 人				
〔専任の〕主任技術者				
専 門 技 術 者				
監 理 技 術 者				

※ 契約後、7日以内に提出すること。

雲南様式第2号（裏面）

記入上の注意

- 資格区分は、建設業法施行規則別表（二）に規定する資格名を記入する。
- 現場代理人は、現場に常駐する者でなければならない。
- 公共性のある工作物に関する請負金額3,500万円以上（建築一式工事は7,000万円以上）の工事については、上記の規定により配置される主任技術者又は監理技術者は、工事現場ごとに専任の者でなければならない。

添付書類

現場代理人については、(1)に掲げる書類を、配置技術者については、(1)及び(2)に掲げる書類を添付すること。

- (1)常勤性を証明する次のいずれかの書類の写し
 - ①健康保険被保険者証（表紙部分）の写し
 - ②雇用保険被保険者資格取得等確認通知書（事業主通知用）の写し
 - ③健康保険・厚生年金被保険者標準報酬決定通知書の写し
- (2)資格証明書又は実務経験証明書等の写し

用語の定義

- 現場代理人 請負契約の的確な履行を確保するため、工事現場の運営及び取締りのほか、工事の施工及び契約関係事務に関する一切の事項を処理する者として工事現場に置かれる請負者の代理人である。
- 主任技術者 工事現場における建設工事の施工の技術上の管理をつかさどる者として建設業法第26条1項により配置が義務づけられている技術者のことである（該当者は、業法第7条第2号に該当する者）。
- 監理技術者 下請契約の請負代金の額（下請契約が2以上あるときは、それらの請負代金の額の総額）4,000万円以上（建築一式工事は6,000万円以上）になる場合において、元請業者である特定建設業者が、当該工事現場における建設工事の施工の技術上の管理をつかさどる者として、建設業法第26条第2項により配置が義務づけられている技術者（該当者は、業法第15条第2号に該当する者）。
- 専門技術者 土木工事業又は建築工事業を営む者が、土木一式工事又は建築一式工事以外の建設工事を施工するとき、又は許可を受けた建設工事に付帯する他の建設工事を施工する場合において、建設業法第26条の2により配置することが要求されている技術者。

例：土木工事業者が土木一式工事を請負い、この工事の中に管工事があった場合は、管工事の主任技術者を置かなければならない。自社に居ない場合は、下請の専門業者となる。

雲南様式第3号

総括監督員	主任監督員	監督員

令和 年 月 日

雲南市長 ○ ○ ○ ○ 様

請負者 住 所
氏 名

現場代理人及び主任技術者等変更届

このことについて、下記のとおり変更したのでお届けします。

記

1. 工 事 名
2. 工事場所 雲南市 町 地内
3. 契約年月日 令和 年 月 日
4. 変 更 者

	変 更 前	変 更 後	[変更後] 資格区分
現場代理人 (生年月日)	()	()	
[専任の]主任技術者 (生年月日)	()	()	
専門技術者 (生年月日)	()	()	
監理技術者 (生年月日)	()	()	

雲南様式第3号（裏面）

記入上の注意

- 資格区分は、建設業法施行規則別表（二）に規定する資格名を記入する。
- 現場代理人は、現場に常駐する者でなければならない。
- 公共性のある工作物に関する請負金額3,500万円以上（建築一式工事は7,000万円以上）の工事については、上記の規定により配置される主任技術者又は監理技術者は、工事現場ごとに専任の者でなければならない。

添付書類

現場代理人については、(1)に掲げる書類を、配置技術者については、(1)及び(2)に掲げる書類を添付すること。

- (1)常勤性を証明する次のいずれかの書類の写し
 - ①健康保険被保険者証（表紙部分）の写し
 - ②雇用保険被保険者資格取得等確認通知書（事業主通知用）の写し
 - ③健康保険・厚生年金被保険者標準報酬決定通知書の写し
- (2)資格証明書又は実務経験証明書等の写し

用語の定義

- 現場代理人 請負契約の的確な履行を確保するため、工事現場の運営及び取締りのほか、工事の施工及び契約関係事務に関する一切の事項を処理する者として工事現場に置かれる請負者の代理人である。
- 主任技術者 工事現場における建設工事の施工の技術上の管理をつかさどる者として建設業法第26条1項により配置が義務づけられている技術者のことである（該当者は、業法第7条第2号に該当する者）。
- 監理技術者 下請契約の請負代金の額（下請契約が2以上あるときは、それらの請負代金の額の総額）4,000万円以上（建築一式工事は6,000万円以上）になる場合において、元請業者である特定建設業者が、当該工事現場における建設工事の施工の技術上の管理をつかさどる者として、建設業法第26条第2項により配置が義務づけられている技術者（該当者は、業法第15条第2号に該当する者）。
- 専門技術者 土木工事業又は建築工事業を営む者が、土木一式工事又は建築一式工事以外の建設工事を施工するとき、又は許可を受けた建設工事に付帯する他の建設工事を施工する場合において、建設業法第26条の2により配置することが要求されている技術者。

例：土木工事業者が土木一式工事を請負い、この工事の中に管工事があつた場合は、管工事の主任技術者を置かなければならない。自社に居ない場合は、下請の専門業者となる。

雲南様式第4号

主任技術者（監理技術者） 経歴書			
現住所			
氏名		生年月日	〇〇〇年〇〇月〇〇日
最終学歴	卒業年月日	学校名	専攻科目
	〇〇〇年〇〇月〇〇日		
職歴	〇〇〇年〇〇月〇〇日	入社	
	〇〇〇年〇〇月〇〇日	入社	
技術者資格	〇〇〇年〇〇月〇〇日		取得番号
	〇〇〇年〇〇月〇〇日		取得番号
工事経歴	工事名	役職名	発注者
	年度		
	年度		
	年度		
	年度		
	年度		
	年度		
<p>上記のとおり相違ありません 令和〇〇年〇〇月〇〇日</p> <p style="text-align: right;">請負者 住所 氏名</p>			

・最終学歴、小学校、中学校、高等学校、短期大学、大学又は高等専門学校のいずれかを記載し、専修学校、各種学校は記載しないこと。

雲南様式第5号

総括監督員	主任監督員	監督員

令和 年 月 日

雲南市水道事業管理者 様

請負者 住 所
氏 名

配管作業員資格者名簿

このことについて、下記のとおり提出します。

記

工 事 名 : _____

資格1 ダグタイル鋳鉄管 耐震継手

○技術者の資格等	(社)日本水道協会に配水管技能者(耐震継手)として登録のある者又は日本ダグタイル鉄管協会主催の耐震継手に関する講習会等を受講した者。	
上記技術者	氏名 :	(会社名 :)
配水管技能者(耐震継手)として登録	登録番号 :	
受講した講習会等	名 称 :	
	受講年度 : 平成 年 月	
○技術者の資格等	(社)日本水道協会に配水管技能者(耐震継手)として登録のある者又は日本ダグタイル鉄管協会主催の耐震継手に関する講習会等を受講した者。	
上記技術者	氏名 :	(会社名 :)
配水管技能者(耐震継手)として登録	登録番号 :	
受講した講習会等	名 称 :	
	受講年度 : 平成 年 月	

資格2 配水用ポリエチレン管 耐震継手

○技術者の資格等	配水用ポリエチレンパイプシステム協会主催の施工講習会を受講、又は同等の講習会等を受講した者。	
上記技術者	氏名： (会社名：)	
配水管技能者(耐震継手)として登録	登録番号：	
受講した講習会等	名 称：	
	受講年度：平成 年 月	
○技術者の資格等	配水用ポリエチレンパイプシステム協会主催の施工講習会を受講、又は同等の講習会等を受講した者。	
上記技術者	氏名： (会社名：)	
配水管技能者(耐震継手)として登録	登録番号：	
受講した講習会等	名 称：	
	受講年度：平成 年 月	
○技術者の資格等	配水用ポリエチレンパイプシステム協会主催の施工講習会を受講、又は同等の講習会等を受講した者。	
上記技術者	氏名： (会社名：)	
配水管技能者(耐震継手)として登録	登録番号：	
受講した講習会等	名 称：	
	受講年度：平成 年 月	

資格3 塩ビ管 耐震継手 (ロング継手)

○技術者の資格等	塩化ビニル管・継手協会主催の施工講習会を受講、又は同等の講習会等を受講した者。	
上記技術者	氏名： (会社名：)	
配水管技能者(耐震継手)として登録	登録番号：	
受講した講習会等	名 称：	
	受講年度：平成 年 月	
○技術者の資格等	塩化ビニル管・継手協会主催の施工講習会を受講、又は同等の講習会等を受講した者。	
上記技術者	氏名： (会社名：)	
配水管技能者(耐震継手)として登録	登録番号：	
受講した講習会等	名 称：	
	受講年度：平成 年 月	
○技術者の資格等	塩化ビニル管・継手協会主催の施工講習会を受講、又は同等の講習会等を受講した者。	
上記技術者	氏名： (会社名：)	
配水管技能者(耐震継手)として登録	登録番号：	
受講した講習会等	名 称：	
	受講年度：平成 年 月	

資格4 不断水分岐工

○技術者の資格等	不断水T字管製造者の穿孔技術者又は不断水T字管製造者の認定を受けた技術者で、過去1年以内に同口径の穿孔作業に従事した者		
上記技術者	氏名 (会社名：)		
修了した講習会等	名称：		
	主催者：		受講年度：
※不断水分岐工の経験	工事名	発注者名	
	施工場所	施工年度	元請・下請

※不断水分岐工の経験のある技術者とは、実際に直接施工した経験のある技術者。

資格5 給水装置工事主任技術者

○技術者の資格等	給水装置工事主任技術者	免状番号 第 号
上記技術者	氏名： (会社名：)	
○技術者の資格等	給水装置工事主任技術者	免状番号 第 号
上記技術者	氏名： (会社名：)	

資格6 その他

○技術者の資格等			
上記技術者	氏名： (会社名：)		
配水管技能者として登録		登録番号：	
受講した講習会等		名 称：	
		受講年度：平成 年 月	
○技術者の資格等			
上記技術者	氏名： (会社名：)		
配水管技能者として登録		登録番号：	
受講した講習会等		名 称：	
		受講年度：平成 年 月	
○技術者の資格等			
上記技術者	氏名： (会社名：)		
配水管技能者として登録		登録番号：	
受講した講習会等		名 称：	
		受講年度：平成 年 月	

雲南様式第6号

部長	次長	課長	主査	G L	担当	合議

平成 年 月 日

雲南市長 ○ ○ ○ ○ 様

請負者 住所
氏名

印

工 程 表

工 事 名

上記工事について契約約款第3条第1項の規定に基づき下記のとおり提出します。

記

費 目	工 種	○ 月		○ 月		○ 月		摘 要
		10	20	10	20	10	20	

工程表の廃止、請負代金内訳書の提出省略に係る建設工事契約約款の変更

(請負代金内訳書及び工程表)

第3条 受注者は、この契約締結後7日以内に設計図書に基づいて、請負代金内訳書（以下「内訳書」という。）及び工程表を作成し、発注者に提出しなければならない。ただし、入札時に内訳書を提出した場合（1回目の入札で落札した場合に限る。）は除く。

2 内訳書には、健康保険、厚生年金保険及び雇用保険に係る法定福利費を明示するものとする。ただし営繕工事を除く。

3 内訳書及び工程表は、発注者及び受注者を拘束するものではない。

備考 1. 工程は棒線で記入し、それぞれの日を明示すること。

(例 3 ————— 12)

2. 着工月日から工期末日迄を記入すること。

雲南様式第7号

部 長	次 長	課 長	主 査	G L	担 当	合 議

平成 年 月 日

雲南市長 ○ ○ ○ ○ 様

請負者 住所
氏名

印

変 更 工 程 表

工 事 名:

上記工事について平成 年 月 日契約内容の変更がありましたので、契約約款第19条の規定に基づき下記のとおり提出します。

記

費 目	工 種	○ 月		○ 月		○ 月		摘 要
		10	20	10	20	10	20	

備考 1. 工程は棒線でそれぞれの日を明示し、当初を………変更を———で記入すること。

例 3 ……………12

9 ———22

2. 変更契約によらない現地の事情により工程表に変更があったときは、「○○○○の理由により変更したいので」として上記に準じ提出すること。

3. 変更カ所のみでなく全体について記入するが変更のない工種は対照を要しない。(実線で記入する)

建設廃棄物処理計画書

作成年月日：令和 年 月 日

工事名	発注者	請負者	
工事場所	雲南市 町 地内	責任者	
	工期	請負金額	円
	着工年月日		
	完成年月日		

1. 工事概要

工事種別	工事概要等	施工条件の内容	特別管理廃棄物	有・無
------	-------	---------	---------	-----

2. 処理計画(1)・・・発生と処理

建設廃棄物の種類	発生(t)	現場内利用等(t)		D搬出量(t)		搬出時期	Dの処理方法別内訳(t)			処理形態の別
		A発生量	B利用量	C減量化量	A・B・C		発生利用量	中間処理量	最終処理量	
コンクリート塊						令和 年 月 日から 令和 年 月 月				自己・委託
アスファルト・コンクリート塊						令和 年 月 月から 令和 年 月 月				自己・委託
建設発生木材						令和 年 月 月から 令和 年 月 月				自己・委託
建設汚泥						令和 年 月 月から 令和 年 月 月				自己・委託
安定型処分品のみ						令和 年 月 月から 令和 年 月 月				自己・委託
管理処分品目混合						令和 年 月 月から 令和 年 月 月				自己・委託

3. 処理計画(2)・・・処理形態が委託の場合に記入

建設廃棄物の種類	積替・保管の有無	委託		及び		処理場		最終処分場	
		収集運搬業者名	積替・保管施設 場所 業者名	2次収集運搬業者名	再生利用施設 場所 業者名	中間処理施設 場所 業者名	場所	業者名	
コンクリート塊	有・無								
アスファルト・コンクリート塊	有・無								
建設発生木材	有・無								
建設汚泥	有・無								
安定型処分品のみ									
管理処分品目混合									

4. その他廃棄物に関する特記事項

(1) 現場内の分別・破砕に関する事項	(2) 現場内の減量化・再生利用に関する事項	(3) 再生利用・中間利用に関する事項	(4) 周辺の環境保全に関する事項	(5) 近傍の処理施設の状況

雲南様式第10号

部長	次長	課長	主査	G L	担当	合議

平成 年 月 日

雲南市長 ○ ○ ○ ○ 様

請負者 住所
氏名

印

工 事 金 の 前 払 願

工事名		契約年月日	平成 年 月 日
道川等名		着工年月日	平成 年 月 日
工事場所	雲南市 町 地内	完成年月日	平成 年 月 日
請負金額	円	前払金額 請求額	円

上記のとおり、契約約款第35条第1項の規定に基づき工事金の前払いをお願いします。

(保証書添付)

雲南様式第11号

請 求 書

	億	千万	百万	十万	万	千	百	十	一	
金										円

但し、

請負金額 ()前払金
円に対する()部分払金
()精算払金

雲南市長 ○ ○ ○ ○ 様

上記のとおり請求します。

令和 年 月 日

請負者 住所
氏名

印

下記口座に支払い願います。

振込先	金融機関名			
	預金種別		口座番号	

契約内容	契約年月日	請負金額(円)	摘要
契 約	令和 年 月 日		
変更契約	令和 年 月 日		
変更契約	令和 年 月 日		
変更契約	令和 年 月 日		

		金 額 (円)	既受取年月日(入金)
支払済額	前 払 金		令和 年 月 日
	部 分 払	1 回 目	令和 年 月 日
		2 回 目	令和 年 月 日
		3 回 目	令和 年 月 日
精 算 払 金			
合 計			
今 回 請 求 額			

※ 請求金額の区分欄 () 内に○印を記入すること。

雲南様式第13号

総括監督員	主任監督員	監督員

受付日付印

令和 年 月 日

雲南市長 ○ ○ ○ ○ 様

請負者 住 所
氏 名

工 期 延 期 願

下記の工事について、下記の理由により工期の延期をお願いします。

記

工 事 名				道川等名	
工事場所	雲南市	町	地内	請負金額	円
工 期	契約年月日	令和	年	月	日
	着工年月日	令和	年	月	日
	契約上の完成期日	令和	年	月	日
延 期 理 由	延期したい完成期日	令和	年	月	日

※ 延期理由が天候による場合は、天気図、雨量表を添付する等詳細な資料を添付すること。

雲南様式第14号

受付日付印

総括監督員	主任監督員	監督員

出来形検査願

工事名		工事・査定 番号	
道川等名		契約	令和 年 月 日
工事場所	雲南市 町 地内	契約 上の 工期	着工 令和 年 月 日
請負金額	円		完成 令和 年 月 日

部分払請求のため、上記工事の出来形検査の実施をお願いします。

令和 年 月 日

請負者 住所
氏名

雲南市長 ○ ○ ○ ○ 様

- ※ 1. 出来形写真を添付すること。
2. 出来形内訳を同時に提出すること。

雲南様式第15号

総括監督員	主任監督員	監督員

工 事 完 成 通 知 書

工事名		工事 査定	番号		号
道川等名		契 約		令和	年 月 日
工事場所	雲南市 町 地内	契約 上の 工期	着工	令和	年 月 日
請負金額	円		完成	令和	年 月 日
			実施完成	令和	年 月 日
<p>現場代理人 主任（監理）技術者</p> <p>上記の工事が完成しましたので通知します。</p> <p>令和 年 月 日</p> <p>請負者 住所 氏名</p> <p>雲南市長 ○ ○ ○ ○ 様</p>					

※ 竣工写真を添付すること。

雲南様式第16号

総括監督員	主任監督員	監督員

引 渡 書

令和 年 月 日

雲 南 市 長 ○ ○ ○ ○ 様

請負者 住所
氏名

下記工事の工事目的物を契約約款第32条第4項の規定に基づき引渡します。

記

工 事 名	
道川等名	
工事場所	雲南市 町 地内

雲南様式第17号

総括監督員	主任監督員	監督員

認 定 請 求 書

事業名	
工事名	
施行場所	雲南市
工期	自令和 年 月 日～至令和 年 月 日
契約金額	¥
<p>上記の工事について、中間前払金に係る認定を請求します。</p> <p>令和 年 月 日</p> <p>請負者</p> <p>雲南市長 ○ ○ ○ ○ 様</p>	

雲南様式第21号

総括監督員	主任監督員	監督員

令和 年 月 日

雲南市長 ○ ○ ○ ○ 様

請負者 住所
氏名

天災その他の不可抗力による損害の通知について

下記のとおり、天災、その他の不可抗力により損害を生じたので、契約約款第30条第1項の規定により通知します。

記

1. 工 事 名

2. 工 事 場 所 雲南市 町 地内

3. 天災発生年月日 令和 年 月 日～令和 年 月 日

4. 天 然 現 象

5. 被災概要（別紙内訳書及び写真）

6. 請負者のとった処置

-
- 備 考 1. 天然現象は、降雨（24時間雨量、1時間雨量）、強風、地震、津波、高潮及び豪雪に起因するものを記載する。
2. 被災概要は別紙内訳

雲南様式第23号

総括監督員	主任監督員	監督員

令和 年 月 日

雲南市長 ○ ○ ○ ○ 様

請負者 住所
氏名

天災その他の不可抗力による損害額の協議について

標記について、下記のとおり協議します。

記

工 事 名

工 事 場 所 雲南市 町 地内

損 害 額 円

工 期 着工 令和 年 月 日
完成 令和 年 月 日

工 期 延 期 延期したい完成期日 令和 年 月 日
延期したい工期 日間延期

※ 算出根拠の内訳を添付すること。

雲南様式第 3 1 号

施工計画書 資材一覧表

品名	品質・規格	製造会社名等	確認資料 (注-1)	備考 (注-2)
粒調砕石	M-25	○ 砕 石 (○ ○ 市)	資料-1	

注-1 「資料1・資料2」とは、品質規格を確認するためのカタログ等の資料番号であり、施工計画書の一部として当該資料を別冊で添付する。

注-2 材料検査を行う品名は、備考欄に記入し、頻度等を施工計画書に記載する。

注-3 「製造会社名等」は、資材の製造会社あるいは購入先等の所在地（市町村名）を欄内下段（ ）内に記載する。

その他 試験結果報告書（ミルシート等）は、品質管理・出来高管理綴に整理する。

雲南様式第33号

総括監督員	主任監督員	監督員	工事監理者

確認・立会願

<p>確認・立会事項</p> <p style="text-align: right;">令和 年 月 日</p> <p>請負者 住所 氏名</p> <p>下記の確認・立会を願いたい。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 20%;">工 事 名</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工 種</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工 事 場 所</td> <td>雲南市 町 地内</td> </tr> <tr> <td>希 望 日 時</td> <td>令和 年 月 日 時 分</td> </tr> </table>		工 事 名		工 種		工 事 場 所	雲南市 町 地内	希 望 日 時	令和 年 月 日 時 分
工 事 名									
工 種									
工 事 場 所	雲南市 町 地内								
希 望 日 時	令和 年 月 日 時 分								
<p>確認・立会通知書</p> <p>上記の確認・立会を下記により行うので通知する。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>日 時 : 令和 年 月 日 時 分</p> <p style="text-align: right;">監督員 : ㊟</p>									
<p>確認・立会結果</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 20%;">確認・立会者</td> <td>氏名 ㊟</td> </tr> <tr> <td>実 施 日 時</td> <td>令和 年 月 日 時 分</td> </tr> <tr> <td>記 事</td> <td></td> </tr> </table>		確認・立会者	氏名 ㊟	実 施 日 時	令和 年 月 日 時 分	記 事			
確認・立会者	氏名 ㊟								
実 施 日 時	令和 年 月 日 時 分								
記 事									

雲南様式第34号

総括監督員	主任監督員	監督員	工事監理者

<h2 style="margin: 0;">段 階 確 認 書</h2>				
<h3 style="margin: 0;">施 工 予 定 表</h3>				
令和 年 月 日				
共通仕様書第1編第1章1-1-22に基づき、下記のとおり施工段階の予定時期を報告いたします。				
請負者： _____ 工事名： _____ 現場代理人等： _____				
種 別	細 別	確認時期項目	施工予定時期	記 事
令和 年 月 日				
<h3 style="margin: 0;">通 知 書</h3>				
下記種別について、段階確認を行う予定であるので通知する。				
監督員： _____ (印)				
確 認 種 別	確 認 細 別	確認時期項目	確認時期予定日	確認実施日等
令和 年 月 日				
<h3 style="margin: 0;">確 認 書</h3>				
上記について、段階確認を実施し確認した。				
監督員： _____ (印)				

総括監督員	主任監督員	監督員	工事監理者

品質証明書

令和 年 月 日

監督員: _____ 様

工事名: _____

品質証明記事					
品質証明事項	実施日	箇所	品質証明員氏名	記	事

社内検査した結果、工事請負契約書、図面、仕様書、その他関係図書に示された品質を確保していることを確認したので報告します。

請負者 住 所 氏 名

雲南様式第36号

総括監督員	主任監督員	監督員	工事監理者

品質証明報告書(第 回)

(請負者)

様

(品質証明員)

氏 名

下記工事の品質証明を令和 年 月 日に行ったので、その結果を報告します。

記

工 事 名			
工 期	着工 令和 年 月 日	変更	着工 令和 年 月 日
	完成 令和 年 月 日	工期	完成 令和 年 月 日
請 負 金 額	当初：	円	変更： 円
工 事 場 所	雲南市 町 地内		
発 注 者			
現 場 関 係 者		氏 名	資 格
	現場代理人		
	主任・監理技術者		
	施工管理担当者		
	品質管理担当者		
	安全管理担当者		
工 事 概 要			
今回対象範囲			
検 査 所 見			
指 示 事 項			
指示事項処置			

雲南様式第37号

総括 監督員	主任 監督員	監督員

現場 代理人	主任 技術者

工事履行報告書

工事名				請負者							
工期	着工	平成	年	月	日	～	完成	平成	年	月	日
日付	平成 年 月 日 (月分)										
月別	予定工程 % () は工程変更後			実施工程 %			備考				
(記事欄) 進捗内訳は、別添「計画工程表」〔様式第27号〕のとおり。											

雲南様式第38号

工 事 打 合 簿

発注者確認	部長	次長	総括監督員	主任監督員	監督員	工事監理者	受注者確認	現場代理人	主任技術者	
発議者氏名					発議日時	令和 年 月 日 時 分 <input type="checkbox"/> 会議 <input type="checkbox"/> 電話 <input type="checkbox"/> FAX <input type="checkbox"/> E-mail				
出席者					場 所	雲南市 町 地内				
発議事項	<input type="checkbox"/> 指示 <input type="checkbox"/> 協議 <input type="checkbox"/> 通知 <input type="checkbox"/> 承諾 <input type="checkbox"/> 提出 <input type="checkbox"/> 届出 <input type="checkbox"/> その他 ()									
工事名					請 負 者					
(案件)			(協議事項)							
処 理 ・ 回 答	発注者	上記について <input type="checkbox"/> 指示・ <input type="checkbox"/> 承諾・ <input type="checkbox"/> 協議・ <input type="checkbox"/> 通知・ <input type="checkbox"/> 受理します。 <input type="checkbox"/> その他 令和 年 月 日 氏名 ⑩								
	受注者	上記について <input type="checkbox"/> 了解・ <input type="checkbox"/> 協議・ <input type="checkbox"/> 提出・ <input type="checkbox"/> 報告・ <input type="checkbox"/> 届出します。 <input type="checkbox"/> その他 令和 年 月 日 氏名 ⑩								
	条 件									

- ※ 発議事項 1件1枚とする
- ※ 100万円以上の指示書は部長決裁とする。

雲南様式第39号

総括監督員	主任監督員	監督員

建設発生土受入地届

令和 年 月 日

雲南市長 ○ ○ ○ ○ 様

請負者 住所
氏名

建設発生土の処分について下記のとおり届け出ます。

記

1. 工 事 名

2. 工 事 場 所 雲南市 町 地内

3. 受 入 所 在 地

4. 現 況 地 目

5. 土 地 所 有 者

6. 土 地 利 用 責 任 者

7. 建設発生土の利用用途

8. 跡 地 利 用 計 画 等

添付書類

1. 運搬ルート
2. 受入地の状況写真
3. 土地所有者の承諾書
4. 関係法令の許可証の写し(許可手続きが必要な場合)

雲南様式第40号

総括監督員	主任監督員	監督員

下請工事検査報告書

令和 年 月 日

監督員 ○ ○ ○ ○ 様

請負者:

監理技術者:

主任技術者:

島根県公共工事共通仕様書（平成15年4月1日施行）1-1-29施工管理に基づき、下請工事の検査をしたので下記のとおり報告します。

記

工事名:

下請負人	名称又は商号			
	代表者氏名			
	所在地及び電話番号			
下請工事概要				
工種	検査箇所・検査事項	検査月日	検査結果	下請工事検査員 氏名 印

※下請工事検査員：監理技術者又は主任技術者とする。

※検査状況写真、検査結果資料を添付すること。

雲南様式第41号

総括監督員	主任監督員	監督員

再 資 源 化 等 報 告 書

令和 年 月 日

雲南市長 ○ ○ ○ ○ 様

請負者

氏名

住所

(郵便番号 —)

(電話番号 — —)

建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律第18条第1項の規定により、下記のとおり、特定建設資材廃棄物の再資源化等が完了したことを報告します。

記

1. 工 事 名

2. 工事場所 雲南市 町 地内

3. 再資源化が完了した年月日 令和 年 月 日

4. 再資源化等が完了した施設の名称及び所在地
(書ききれない場合は、別紙に記載)

特定建設資材廃棄物の種類	施設の名称	所 在 地

5. 特定建設資材廃棄物の再資源化等に要した費用 _____ 円

〇 〇 〇 〇 宅
浄化槽設置工事 (〇 1 9 - 〇 〇 〇)
浄化槽チェックリスト

検査項目	チェックのポイント	判定
1. 浄化槽設備士が監督していること	設置予定地の周辺状況と浄化槽設備士が共に写っている写真があるか。(補張時)	有・無
2. 栗石地業の突き固めの状況	状況を示す写真があるか。	有・無
3. 均し・基礎コンクリートの状況	打設・養生の状況を示す写真があるか。	有・無
4. 本体の水平確認及び立会	水平が保たれているか。また浄化槽設備士・監督員の立会を示す写真があるか。(据付け時)	有・無
5. 流入管渠及び放流管渠の勾配	流入管、放流管の基準勾配(2%)、又は最緩勾配(1%)が満たされているか。 (2%)未満の場合協議書必要)	有・無
6. 放流先の状況	放流口と放流水路の水位差が適切に保たれ、逆流の恐れはないか。 放流先を示す写真があるか。 ※放流未接続の場合にも予定地を写真にて確認する。	有・無
7. 誤接合等の有無 ※宅内工事の進捗状況及び接続予定、または設接続の有無を確認し、()内に記載の事。	生活排水が全て接続されているか。 () 雨水や工場排水等が流入していないか。 ()	有・無
8. 柵の位置及び種類	起点、屈曲点、合流点及び一定間隔ごとに適切な柵の設置があるか。	有・無
9. 流入管渠、放流管渠及び空気配管の変形・破損の恐れ	管(流入・放流・プロ等)の露出はないか。 また、変形・破損の恐れはないか。	有・無
10. 高上げの状況	バルブの操作などの維持管理を容易に行える高上げ高さであるか。(操作高 45cm 以下)	有・無
11. 浄化槽本体の上部及び周辺状況	保守点検、清掃を行いにくい場所に設置されていないか。また、支障となるものはないか。 コンクリートスラブの厚さ(10cm)及び養生期間は適切に行われているか。 道路端又は家の基礎等に接して設置する場合は、沈下対策が講じられているか。	有・無
12. 土留・支保工 (仮設工)	指定仮設 の土留 (矢板)・支保工は、設計のとおり施工がなされているか。	有・無
13. 浄化槽本体の漏水の有無	槽内各室から漏水が生じていないか。	有・無

検査項目	チェックのポイント	判定
14. 接触材等の変形、破損の状況	嫌気濾床の濾材及び接触ばつ気槽の接触材に変形や破損はないか。 (※不具合があればメーカーに問い合わせを行い、対応する事。)ばつ気装置及び逆洗装置が正常に作動しているか。	有・無
15. ばつ気装置、逆洗装置及び汚泥移動装置の変形、破損及び作動の状況	各装置に変形や破損はないか。 (※不具合があればメーカーに問い合わせを行い、対応する事) 空気の出方や水流に片寄りはないか。	有・無
16. 消毒設備の変形、破損、固定の状況	消毒設備に変形や破損はないか。 (※不具合があればメーカーに問い合わせを行い、対応する事) 薬剤筒は開封済であるか。	有・無
17. ポンプ施設 (流入ポンプ 及び放流ポンプ) の設置、稼働状況	※該当がある場合のみ記載の事。 未接続及び未使用で未開封であるが、薬剤筒は本人預かりか、または業者預かりであるか。 (接続後・使用前には開封し、設置する事。) ポンプ柵に変形や破損はないか。 ポンプ柵に漏水の恐れはないか。 ポンプが2台設置してあり、適正に作動しているか。 ポンプの位置や配管がレベルスリッチの作動を妨げる恐れはないか。	有・無 有・無 有・無 有・無
18. プロローの設置、稼働状況	プロローの設置方法は、本設置・仮設置のどちらからか。 プロローが 10cm の高さの台の上に設置されているか。また、水平に設置されているか。 雨・風・雪等の防護対策は講じられているか。 アース工事は施工されているか。 漏電のおそれはないか。	本・仮 有・無 有・無 有・無

上記のとおり確認したことを証します。

令和 年 月 日

浄化槽設備士

(浄化槽設備士免状の交付番号)

雲南市長 〇〇〇〇 様

※浄化槽設備士の確認日は工事実施竣工日直前の日付であること。

雲南様式第43号

総括監督員	主任監督員	監督員

交通整理人(誘導員)総括表

年	月	人数	単位	照合	主な作業内容
			人		
			人		
			人		
			人		
			人		
			人		
			人		
			人		
			人		
			人		
			人		
			人		
			人		
合計					

※照合者は、チェックをすること。

現場代理人

照合者氏名
(監督員)

雲南様式第43号の1

交通整理人(誘導員)一覧表

工 事 名 :

○ 月				誘 導 員 台	○ 月				誘 導 員 台
日	人 数	単 位	作 業 内 容		日	人 数	単 位	作 業 内 容	
1		人			1		人		
2		"			2		"		
3		"			3		"		
4		"			4		"		
5		"			5		"		
6		"			6		"		
7		"			7		"		
8		"			8		"		
9		"			9		"		
10		"			10		"		
11		"			11		"		
12		"			12		"		
13		"			13		"		
14		"			14		"		
15		"			15		"		
16		"			16		"		
17		"			17		"		
18		"			18		"		
19		"			19		"		
20		"			20		"		
21		"			21		"		
22		"			22		"		
23		"			23		"		
24		"			24		"		
25		"			25		"		
26		"			26		"		
27		"			27		"		
28		"			28		"		
29		"			29		"		
30		"			30		"		
31		"			31		"		
計		"			計		"		

※照合者は、チェックすること。

照合者氏名

印

雲南様式第43号の2

交通整理人(誘導員)の使用人数証明書

平成 年 月 日

雲南市長 ○ ○ ○ ○ 様

記

工事名		請負者	
工事場所	雲南市 町 地内	工期	着手 平成 年 月 日
			完了 平成 年 月 日

貴市発注の上記工事につきまして、当社が交通整理に従事した人数は、次のとおりです。

名

警備会社
住所
氏名
TEL

印

雲南様式第44号

現 場 記 録 表

工事名： 工事

記入者：

○月	気 象 状 況				記 事
	曜	天 候	気 温	降 雨 量 積 雪 量	
1	16				
2	17				
3	18				
4	19				
5	20				
6	21				
7	22				
8	23				
9	24				
10	25				
11	26				
12	27				
13	28				
14	29				
15	30				
	31				

※ 1. 記事欄には、気象特報、施工概要等を記入する。 2. その他必要とする事項を記入する。

※ 3. 日付の欄は月の前半、後半の不用の側を縦二重線で消すか、又は削除してください。

雲南様式第45号

安全巡視日報

令和 年 月 日 曜日 天候

工事名：

現場代理人 _____

安全巡視員 _____

巡視時間	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	1	2	3	4	5	6	7
主な作業項目																								
作業の急所と安全上の諸注意																								
安全点検結果																								
指示・是正事項																								
備考																								

※請負者で別途様式を定め、整理されている場合は、この様式によらないで請負者の定めた様式を使用することができる。

巡 回 点 検 表

項 目		良否	処 置	項 目		良否	処 置
一般状況	整理、整頓、清掃の状況			墜落防止	坑口、開口部等の墜落防止整備		
	注意、警戒、指示、安全等標示				はしご、脚立の滑止め、転倒防止		
	作業行動及び作業服装				命綱の使用状況		
	保護具使用の状況						
通路・作業床	通路の確保、整理、採光、照明			崩壊・落下防止	安全勾配、露天採掘の危険防止		
	柵その他危険防止装置及び標示				落盤、落石の防護設備		
	階段、踊場、非常口の設置と標示				投下設備、防網、アサガオ設備		
	杭道、ずい道、橋の回避所				地下水、湧水、ガスの処置		
	はしご道、坑内通路の安全状態				立入禁止、危険標識、看視人		
	看視人及び信号				重量物運搬の重量標示		
足場	組立て、構造、材料の安全度			火災及び爆発	火薬庫の施錠及び避雷装置		
	危険箇所の安全設備と標示				火薬類取扱所の整備		
	つり足場の鋼索、転位防止				火薬類の運搬状況		
	積載荷重の標示				消化設備の火気厳禁の励行		
	命綱、保護帽の使用状況				待避の場所及び行動の適否		
機械・設備一般	機械設備場所の整備			火災予防	不発残火薬の処理状況		
	届出、認可、許可、検査				接触発火、引火の予防装置		
	免許の確認、運転責任者標示				自然発火の危険防止		
	危険防止装置の励行				煙道、煙突、ストーブ等の防止		
	掃除、注油、検査の励行				消化設備		
	動力しゃ断装置の状態				防火責任者の標示		
	機械、器具の安全装置						
原動機・動力	ドライブイットの使用状況			軌道装置及び手押車両	機械器具、付属品の安全状態		
	接触危険防止の囲い、覆い等				軌道及び路面の安全状態		
	動力しゃ断装置の状態				信号装置及び合図		
	ベルト縫目、車輪止め金				制限速度の明示及び逸走防止		
	鋼帯受け、軸承、選帯の安全				自動防止及び車両連結		
	起動装置の施錠、標示				電路、絶縁抵抗、各種装置の安全		
くい打機	停止装置と標示、連絡、合図			アセチレン溶接装置	手押車両の運転状況		
	機体及び装置の安全状態				発生器、安全器の状況		
	倒壊防止装置の状態				検査証、作業主任者等の確認		
	ウインチ、鋼索、付属器具				危険防止の措置及び標示		
	二本鋼、三本鋼の安全度				消化設備及び保護具の使用		
デリック、移動式クレーン	玉掛及び合図			ボイラ	構造上の安全状態		
	巻過防止装置等安全装置				安全弁、付属品の管理状況		
	ブレーキ、クラッチの機能				煙道、煙突の清掃と断熱装置		
	コントローラの機能						
電気災害防止				圧力器	構造上の安全状態		
	高圧線保護及び配線状況				安全弁の調整、圧力計防護		
	感電及び接触危険防止と標示				掃除、点検の励行状況		
	スイッチ箇所、操作部分の照度			交通・運輸	場内交通規制の励行		
	スイッチ及びスイッチ箱の整備				車両の整備状況		
	ヒューズ容量の適否				交通標識の整備		
	電線、器具、ホルダ等の絶縁効力				信号手の配置状況		
	自動電撃防止装置及び検電				誘導員の位置及び誘導方法		
通路面の配線状況			上乗り者の位置及び姿勢				
電動機械のアース			積荷の状況及び速度				
			その他	危険物の保管及び取扱状況			
				有機溶剤の使用及び取扱状況			

※ 1. 良否には良は○、否は×で表す。 2. 一般的な作業行動については「一般状況」欄に記入し、各項目中作業行動の伴うものはその良否を該当項目に含めて点検する。
 2. 本表を点検計画表に併用し、点検予定及び重点点検を定め、当該項目に印をおき、巡回点検を実施すれば一層効果的である。

雲南様式第47号

令和 年 月 日

漁業協同組合 様

請負者
住所
氏名
TEL

印

河川工事の施工について(協議)

このことについて下記のとおり協議します。

記

1. 河川名 級河川 水系 川
2. 工事名
3. 工事場所 雲南市 町 地内
4. 契約上の工期 着工 令和 年 月 日
完成 令和 年 月 日
5. 添付図書 (1) 位置図
(2) 平面図
(3) 工程表
(4) 汚濁防止施設計画図
(5) その他参考図書

雲南様式第90号

総括監督員	主任監督員	監督員

令和 年 月 日

検査員職氏名 様

総括監督員職氏名

監督員職氏名

竣工検査遅延事由書

下記工事について、竣工検査が契約約款第32条第2項の約定期限を超えるので遅延事由書を提出します。

記

工事名		請負者名	
工事場所	雲南市 町 地内	請負金額	円
契約年月日	令和 年 月 日	検査約定期限	令和 年 月 日
着工	令和 年 月 日	実検査日	令和 年 月 日
完成	令和 年 月 日	遅延日数	日間
遅延事由			

※業務委託の場合は竣工を完了、工事を業務とし、第32条第2項を第30条第2項とすること。

雲南様式第93号

工事検査員	総括監督員	主任監督員	監督員	工事監理者

手直し工事完了報告書

工 事 名					
工 事 場 所	雲南市	町	地内	検 査 年 月 日	令和 年 月 日
請 負 金 額	円		検 査 員 職 氏 名		
<p>下記のとおり手直し工事が完了したので報告します。</p> <p>令和 年 月 日</p> <p style="text-align: center;">請負者</p>					
番号	指示事項	是正方法	完了日	写真資料	確認者氏名印

※ 手直しの実施が確認できる写真及び資料を添付すること。

※ 確認は発注者側が行うこと。